



2023年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社サンマルクホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 藤川 祐 樹
(コード番号 3395 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 岡村 淳 弘
T E L (086) 246 - 0309

2024年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、2024年3月期通期業績予想につきまして、その後の業績動向を踏まえ修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期業績予想と実績値の差異

2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値の差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 29,000	百万円 520	百万円 520	百万円 170	円 銭 8.27
実 績 値 (B)	31,497	948	1,068	518	25.37
増 減 額 (B - A)	2,497	428	548	348	—
増 減 率 (%)	8.6	82.4	105.5	205.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	27,418	△495	715	392	18.94

2. 差異の主な理由

2024年3月期第2四半期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が緩やかに収束する一方、原材料・エネルギー価格の高騰の影響は継続する前提のもと算定しておりましたが、2023年5月から新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたことに伴う経済活動の回復に加え、各業態の既存店売上回復に向けた取り組みにより、上半期の売上高は業績予想を上回る結果となりました。

また、損益面につきましても、既存店売上の回復及び不採算店舗の閉店による固定費負担の減少並びに原材料費・人件費・電力料等のコストの増加幅を経費コントロールにより抑えることで、各段階損益とも業績予想を大幅に上回る結果となりました。

3. 2024年3月期通期業績予想の修正

2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 59,000	百万円 1,500	百万円 1,500	百万円 500	円 銭 24.33
今回修正予想(B)	63,000	2,000	2,100	700	34.30
増減額(B-A)	4,000	500	600	200	—
増減率(%)	6.8	33.3	40.0	40.0	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	57,831	239	1,596	416	20.15

4. 修正の理由

下半期においては、上記2. で触れた各コスト増は長期化し、先行き不透明な状況が想定されるものの、引き続き各業態の既存店売上回復に向けた取り組みにより業績の回復が見込まれることから、上半期の業績の動向も踏まえ、通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報および予測に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上